

令和4年度 第1回学校関係者評価委員会 報告書

認定こども園かいけ心正こども園

園長 吉田 典穂

○評価日 令和4年6月15日(水) 10:30~11:30

○場所 認定こども園かいけ心正こども園 会議室

○出席委員

| 学校関係者評価委員 | 所属 |
|-----------|------------|
| A委員 | 米子市立小学校 校長 |
| ◎B委員 | 米子市立公民館 館長 |
| C委員 | 保育園 園長 |
| D委員 | 主任児童委員 |
| E委員 | 保護者会 会長 |

◎委員長

○園からの説明

(1) 令和4年度 教育推進の重点と実践について・・・別紙参照①

(2) 令和4年度 年間評価計画について

※新型コロナウイルス感染状況によって変更あり

○園からの説明に対して、学校関係者評価委員の皆様からの意見

【D委員】

・学童保育は体験があるか。

⇒今現在、学童保育は、新型コロナの感染防止のため体験会はしていない。個別に園見学をしたり、自作の動画を見てもらったりして様子を知らせている。

・咀嚼には、かたい物を食べれば良いというものではない。かたすぎても、逆に顎を痛めてしまうので、すぐ飲み込めない「キュウリの塩もみ」はとても効果的である。

【E委員】

・園でたくさんの楽しいことをしてもらって喜んでいる。保護者の中には、詰め込みすぎではないかという意見もあり、賛否両論のところもあるが、保護者会として園の思いを伝えていき、手伝えることがあれば言ってほしい。

・子どもが「噛む力」がなく、園での食育活動（噛む力をつけるための活動）をしていただいて有り難い。

【A委員】

・基本理念にある「感謝」という言葉はとてもいい。小学校でも、運動会などのスローガンを児童と考えると、必ず「感謝」という言葉が入る。言い続けると意識することがで

き、「感謝」は浸透していくのではないかと思う。

- 2 学期以降の英語教育の小学校交流は、ぜひできるのではないかと思う。
- SDGs について、小学校でもしていないわけではないが、さらに掲げていかななくてはならないと思う。
- 今年度の計画が、計画で終わりではなく、どうであったか検証し、2 月の報告に期待したい。
- フッ化物洗口について、情報提供

【C 委員】

• 年々、子どもたちが食べる食材が柔らかくなり、食感が損なわれているような気がする。「噛むこと」について、園でも参考にしていきたい。

• 近隣の保育園では、新型コロナ感染防止のため中止していた歯磨き（歯ブラシ持参）を再開しているという情報があるが、園ではどうか。どのタイミングで再開していけばいいのか悩むとことがある。

⇒本園でも、まだ食後の歯ブラシは中止している。新型コロナ感染状況や近隣の園の様子等を確認しながら、検討していきたい。

⇒園からの回答

上記のようなご意見を頂きましたので、本年度の園運営や保育に活かしていきたいと考えております。

以上